

一般社団法人 日本創傷外科学会

専門医試験

～筆記試験過去問題集～

第1回専門医試験

問題 1) 以下の顔面・頸部の筋のうち、顔面神経支配でないのはどれか。

1. 前頭筋
2. 眼瞼挙筋
3. 頬筋
4. 笑筋
5. 顎二腹筋後腹

問題 2) 下口唇全層欠損の再建法として誤っているのはどれか。

1. Estlander 法
2. Fan flap
3. Gate flap
4. Rintala flap
5. Webster 法

問題 3) Waters 法でのフランクフルト平面とフィルム面の角度は何度か。

1. 15 度
2. 30 度
3. 45 度
4. 60 度
5. 75 度

問題 4) フロマン徴候 (Froment' s sign) は、尺骨神経麻痺に特有の症候である。

1. ○
5. ×

問題 5) Gustilo Type IIIB とは、「修復を要する動脈損傷はないものの、骨膜剥脱や骨露出を認める広範囲軟部組織損傷を伴う開放骨折」である。

1. ○
5. ×

問題 6) 殿溝皮弁 gluteal fold flap の主栄養血管は、内側大腿回旋動脈である。

1. ○
5. ×

問題 7) 手の機能肢位として不適切なのはどれか。

1. 手関節 20° 背屈
2. 各指の PIP 軽度屈曲
3. 各指の DIP 伸展
4. 手掌横軸のアーチを保持
5. 母指は他の 4 指と対立

問題 8) 褥瘡ポケットの切開は禁忌である。

1. ○
5. ×

問題 9) 真皮成分を欠く熱傷創面に、自家培養表皮は生着しにくい。

1. ○
5. ×

問題 10) 水溶性基剤の外用薬は、乳剤性(クリーム)基剤のそれに較べて創面を湿潤化させる。

1. ○
5. ×

問題 11) 写真はいずれも糖尿病患者の足である。末梢動脈疾患 (peripheral arterial disease) の合併を強く疑われるのは写真イである。

1. ○
5. ×

ア



イ



問題 12) 末梢動脈疾患 (PAD)を伴う糖尿病性足病変に関する記載で誤りはどれか。

1. 足部が冷たい
2. 骨変形は少ない
3. 趾尖や踵部に多い
4. 創は乾燥している
5. 急性で痛みを伴わない

問題 13) 多くの熱傷癒痕癌は扁平上皮 (有棘細胞) 癌である。

1. ○
5. ×

問題 14.) 正中開胸後縦隔炎治療では開胸術後 6 週間以上での筋弁充填術は適応され
ない。

1. ○
5. ×

問題 15) Tissue expander による治療について正しいのはどれか。

1. 筋肉下にエンベロープを作成すると伸展が制限される
2. 伸展部は皮弁と異なり血行は不良である
3. Tissue expander 周囲の貯留液は感染の原因になる
4. 一度の注水で最大拡張するのが効率的である
5. 伸展部表層への事前放射線照射は影響しない